

月 日 名前 _____

／100点

次の問題に答えましょう。（各10点）

- 1 子どもの数が減り、高齢者の割合がふえることを何といいますか。

答え

- 2 人口が大きく減り、地域の生活が成り立ちにくくなることを何といいますか。

答え

- 3 人口が集まりすぎて、住宅不足や交通渋滞などが起こることを何といいますか。

答え

- 4 年齢別・男女別の人口を表したグラフを何といいますか。

答え

- 5 今の日本の人口ピラミッドは、どのような形に近いですか。

答え

- 6 子どもが多く、高齢者が少ない国の人口ピラミッドは、どのような形ですか。

答え

- 7 一般に、何歳以上の人を高齢者（老年人口）としますか。

答え

- 8 人口がいちばん多い都道府県はどこですか。

答え

- 9 人口密度は、どのような式で求めますか。

答え

- 10 仕事を求めて、地方から大都市へ人が移り住むことが多いと、地方では何が問題になりますか。

答え

- 1 答え：少子高齢化
- 2 答え：過疎
- 3 答え：過密
- 4 答え：人口ピラミッド
- 5 答え：つぼ型
- 6 答え：富士山型（ピラミッド型）
- 7 答え：65歳以上
- 8 答え：東京都
- 9 答え：人口÷面積（ km^2 ）
- 10 答え：過疎

要点まとめ

- ・ 日本の人口は、2000年代後半ごろから減少しています。大きな理由は、生まれる子どもの数の減少です。
- ・ 人口ピラミッドは「富士山型→つりがね型→つぼ型」。日本は今、つぼ型です。
- ・ 過疎は「人が減りすぎる地方」、過密は「人が集まりすぎる都市」。

解法ポイント

- ・ 過疎と過密は反対の言葉。
- ・ 人口ピラミッドの3つの型（富士山型・つりがね型・つぼ型）を形で覚える。
- ・ 人口の数字は年で変わるので資料集で確かめる。